

令和5年7月24日

報道機関各位

熊本大学

駐日アイルランド大使が熊本大学に来訪

アイルランド人の父親を持ち、幼少期をアイルランドで過ごした明治時代の文豪 ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）は、熊本大学の前身である第五高等学校で英語教師として教鞭を執りました。

アイルランドにルーツを持つラフカディオ・ハーンが五高にゆかりがあることから、駐日アイルランド大使館のデミアン・コール大使らが7月26日（水）に熊本大学に来訪します。

熊本大学では、2004年にハーンの没後100年を記念するレリーフを黒髪キャンパスに設置し、その除幕式に当時の駐日アイルランド大使をお招きしました。以来19年ぶりの駐日アイルランド大使の来学となります。

大使は、学長らと会談した後、下記のとおりハーンの記念レリーフ等を見学し、五高記念館において学生に対するミニレクチャー（アイルランドの紹介等）及び館内見学を行う予定です。ハーンと熊本のつながりが深いことを広く知っていただきたく、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日時】 令和5年7月26日（水）

14:30～14:50 赤門（国指定重要文化財）、ハーン・レリーフの見学

14:50～15:20 学生へのミニレクチャー

15:20～15:50 五高記念館（国指定重要文化財）の見学

※時間は目安です。状況により前後します。

※学長以下大学関係者及び熊本アイルランド協会関係者が同行します。

【場所】 熊本大学 五高記念館（熊本市中央区黒髪2丁目40番1号）

【来訪者】 駐日アイルランド大使館

デミアン・コール 氏（駐日アイルランド大使）

ピーター・ニアリー 氏（大使館副代表、政治参事官）

【使用言語】 英語

【お問い合わせ先】

熊本大学国際部国際戦略課

担当：平井

TEL：096-342-2109